

## LINE を利用した施設予約システムの導入に関する基本要件

### 1 現在の運用

#### (1) 目的

男鹿市内体育施設等の会議室や体育室等の利用予約について、市の公式 LINE アカウントと連携し、LINE アプリを利用した予約システムを導入し、スマホ等から簡単にいつでも、どこからでも利用予約ができる環境を構築し、利用者の利便性向上を図る。

#### (2) 対象施設

市内体育施設（5 施設）、文化会館（1 施設）、公民館施設（10 施設）。  
※各施設内に複数の会議室等があります。

#### (3) 現在の運用方法

- ・電話、FAX または窓口での直接受付をしており、申請書の提出、許可書の交付を要する。
- ・本人確認は不要。
- ・施設により使用料が発生するが、使用目的により減免することもあります。

### 2 新システムでの運用方法

- (1) 市の LINE 公式アカウントから上記対象施設の利用予約ができること。
- (2) 利用したい施設ごとに、部屋（体育室、会議室等）単位で予約できること。
- (3) LINE アプリ上で、月単位で部屋の空き状況を確認できること。または市公式 HP 等に掲載可能であること。
- (4) 予約時間は、例えば 14：10～16：50 などのように、自由な時間設定、もしくは、15 分や 30 分など一定時間単位で予約可能であること。
- (5) 予約対象施設の加除が発生した際に、担当職員が容易に予約フォームを作成・変更可能であること。

### 3 情報提供依頼事項

以下の事項について、情報提供をお願いいたします。

#### (1) 提案するシステムの概要

- ア システムの概要、特徴、標準的な仕様について
- イ ユーザ数、ライセンスの考え方について
- ウ 他自治体での導入事例について
- エ 申請フォームのカスタマイズの自由度について
- オ 施設使用料のオンライン決済の可否について

#### (2) 提案するシステムの導入スケジュール

- ア 導入に必要なネットワークや端末について
- イ 契約後の標準的な導入スケジュールについて

#### (3) 提案するシステム利用に係る概算費用等

- ア システム利用料、システム保守費用、ネットワーク等環境構築費などシステム導入にあたり必要となる費用について
- イ 操作説明会等の導入支援の有無及び費用について

#### (4) 施設予約以外の搭載可能な機能（拡張性の有無）

- ア 納税証明書等の申請または既存の申請フォームへのリンク、市のお知らせ機能、市民からの通報などの機能の有無とその内容
- イ 施設予約以外の機能を利用しようとした場合の費用について

#### (5) その他、システム利用にあたり必要と考えられる情報

- ア 提案における前提条件について
- イ 上記以外に必要と考えられる情報について